

第2回「三鷹市立第二小学校・井口小学校・第二中学校学校運営協議会」 及び

「にしみたか学園コミュニティ・スクール委員会」 会議録 概要

平成20年5月21日(水)

午後3時30分～

三鷹市立井口小学校ランチルーム

出席者 伊藤、松村、山下、上野、米屋、森田、亀尾、加藤、野原、箕輪、大嶺、池田、古屋、山口、
諏訪戸、平井、16名(外 事務局6名)

欠席者 矢崎、島野、竹内、佐野、大平、吉野浩之、吉野康雄、7名(外 事務局1名)

会議概要 この会議録は概要であり、議論内容、決裁内容のみを示したものである。

決裁・確認事項を示す

伊藤会長より

3時半より井口小の先生との顔合わせご苦労様でした。今日も二つほど大事な議案がありますので
もう少し話し合いをお願いいたします。

大嶺学園長より

今日の井口小の先生との顔合わせは有意義でした。もう少し時間がほしいところでした。今日もよろ
しくお願いいたします。

協議会(司会は伊藤会長)

1. 各部会からの報告

・地域教育部会

日程調整ができず会を開いていない。

・コーディネート部会コミュニケーション推進部

各校のPTA広報と連携する。連絡は各校PTA広報担当でよいか。 よい。

Web掲載基準について、今年度は足並みがそろわなかった。来年度以降は書式と内容も含めて三校で
足並みをそろえたい。

ほかは資料参照のこと。

・コーディネート部会サポート部

具体的なお知らせ配布作業の項目と事務局体制整備について。資料参照

・コーディネート部会キャリア教育部

資料参照

意見：生き方・キャリア通信について

：だが、読みづらい。字の多さと内容、装丁や専門用語についての取り扱いなどについて工夫をし

てほしい。

: 読み手の意見を書き手に具体的に伝えていただければなおしたい。

: プリントが多すぎるのでは。

: 興味・関心がある人は見てくれる。情報を発信するという意味では、ある程度の内容が載っているものを出していくことは必要。

: 職業人に学ぶのもよいが、「親」とその仕事について意識させる活動はできないか。

: 「職業人に学ぶ」の前に身近な人に聞く活動をしている。

・評価部会

スキャナーなどのアンケート分析関係機器が引き上げられる予定とのことだが、何らかの措置がとれないか。予算措置も含めて市へ要望してほしい。

Q: 学校評価システムについての市の姿勢・方向性は、決まっているのか。

A: 学校評価システムは市として確立し提示している。ツールの問題だと感じている。ツールを充実させていくよう担当部署に指示はしている。(市教委)

意見: 研究指定を受けてこの3年間やってきた。この研究を受けて、これを継続させるのか、させないのかは、学園が決めることではないか。方針に従ってコミュニティ・スクール委員会はそれをサポートするよう活動していけばよい。

議題として

にしみたか学園三校の学校運営協議会と同コミュニティ・スクール委員会を兼務する会議の運営に関する内規(案)について伊藤会長より説明。

A: 趣旨はわかったが文言など市として検討させてもらいたい。(市教委)

2. 学園情報

・平成20年度学校運営協議会関係経費について(大嶺学園長より説明)

・平成20年にしみたか学園(三校)・予算の編成及び執行の概要(第二中学校分は大嶺学園長より、第二小学校は池田副学園長より、井口小学校は古屋副学園長より)

・第二中学校の運動会が31日(土)予定。ぜひ来校を。

・二中にて次回のコミュニティ・スクール委員会の日に学校公開と道徳地区公開講座も実施予定。

・小2校が6月初旬に自然教室に行く予定。

・学校公開は、1学期二小が道徳地区公開講座、井口小はセーフティ教室、2学期二小はセーフティ教室、井口小は道徳地区公開講座。この形でコミュニティ・スクール委員との顔合わせとしたい。

Q: なぜ、コミュニティ・スクール委員会と全職員の顔合わせを単独で行わないのか? 道徳地区公開講座でのグループ討議だけなのか?

A: 当初、この道徳地区公開講座でコミュニティ・スクール委員と顔合わせする企画をたてたのは二中。井口小と二小はあとから決まった形。